

羅針盤



2017年6月23日(金) 第12号

＝ 6月のことば ＝

山を低くすることはできない。だから、自分を高めなければならない。

(トッド・スキナー(アメリカの登山家))

心ひとつに ～ 睦 もうすぐ校内合唱コンクール ♪ ～

黎明高校最大の生徒会行事とも言われる『校内合唱コンクール』が、いよいよ来週水曜日 28 日に迫ってきました。昨日のLHRでは、各クラスで熱のこもった練習が行われました。心ひとつに、すばらしい歌声を文化センターの大ホールいっぱいに響かせてほしいものです。



6月	曜日	行 事 等	朝学習
24日	土	(週末課題: 国語・英語、数学は通常通り)	
25日	日		
26日	月	前期教育実習スタート (2週間の実習生)	数学
27日	火		英語
28日	水	校内合唱コンクール	国語
29日	木		総合
30日	金		数学
7月 1日	土	進研模試	
2日	日	(週末課題: 国・英なし、数学は通常通り)	
3日	月		数学
4日	火		英語
5日	水	高藤和也講演会(「総合」)、(40分授業日)	国語
6日	木		総合
7日	金	前期教育実習終了	数学
8日	土	(週末課題: 国語・英語、数学は通常通り)	
9日	日		

◇ 17期生 “全国デビュー”

部活や委員会で続々と全国の切符を獲得している。一方、7月1日(土)には「進研模試」がある。高校入試に向けても模擬試験を受けた経験があったと思うが、大学入試は地区予選抜きの一発全国大会。だから進研模試も全国規模。2015年度の同時期の受験者数は48万5千人！全国の高1生の中での自分の位置がわかります。自分自身の到達度がわかります。今後の学習上の課題がわかります。諸君！、華々しく全国デビューしようではないか！！

山口和士さんの講演を聞いて(2) ～進路講演会(9日(金):生徒対象)～

前回は紹介した山口講演を聞いての感想を、部分的に抜粋して紹介します。

1組 鈴木 友理 さん

山口さんのお話を聞く少し前、ある高い目標(〇〇大学へ行く)を立てたのですが、私になんて叶えられるはずないし、そんな高い目標をなぜ私は立ててしまったのだろうと、自分を責め、落ち込んでいました。そんな時に山口さんのお話を聞いて、まだ1年生だし、一生懸命毎日勉強していけば、自分にもその目標を達成できるんだ、目標を立てることは全然悪いことじゃなかったんだと、言葉では上手く表せませんが、とても前向きになれました。

2組 伊東 莉々香 さん

いま私はバスケットボール部に所属しており、毎日、遅くまでの練習で疲れて、家に帰ってからは勉強もせず寝てしまうことが多いです。しかし、山口さんのお話を聞き、勉強を朝型に切り替え、授業でわからなかったところをその日のうちに解決することにしました。すると、朝型にしたことで、頭が覚えた状態で授業を受けることができ、より授業の内容を理解できるようになりました。勉強のスタイルを変え、それが良い方法であり、自信へとつながりました！ 夢をかなえていきたいです。

4組 吉田 由布花 さん

先生が、「白墨」だったものを急に「チョーク」と呼ばなくてはいけなくなった理由が分からなかったと聞き、とても嬉しく思いました。なぜなら私も同じように、他の人にとっては何気ないことでも気になってしまったり、受け入れられなかったりすることがあるからです。周りから「それはおかしいよ」と否定されることはあっても、認められた経験がなかった私にとって、先生のお話は救いになりました。

5組 山田 真尋 さん

山口さん自身が私たちと同じくらいの年齢の時に、自ら変わりたいと思い行動したことに、自分も見習うべきだと思いました。また、その高校2年の夏から勉強を一から始められ、大学に合格したと伺った時は、努力は必ず報われるのだと改めて感じました。私自身、まだまだ何が正しくて、何がいけないのかと正確に判別することはできませんが、大人に近づいているのは確かなので、自ら行動して、自分のやりたいことに積極的に向き合い、自分が何のために勉強しているのかをもう一度確認して、これからの人生がよりよくなるように努力していきたいと思います。

8組 武田 佳乃 さん

“高校1年次6ヶ月間でやるべき10のコト”。1つも当てはまるものがありませんでした。中学校時代と比べ、時間もなく、授業で「わからない」が出来てきて、どうしたらよいものか。何をどう手を付けたらよいのか。よくわからなくなっていました。特に、「わからないことは恥ずかしいことではなく、わかろうとしないことが恥ずかしいこと」、この言には、はっとさせられました。

先生の話聞いて、今までの自分が、どれほど自分を甘やかしていたのかを再認識しました。6か月後の自分は、あの項目10コすべてが当てはまる自分になりたいです。

